

プログラマブルコントローラ C200HS シリーズ

置き換えガイド

C200HS から CJ2 へ

形 C200HS-CPU0□

形 C200HS-CPU2□

形 C200HS-CPU3□

形 CJ2H-CPU6□

形 CJ2M-CPU1□

形 CJ2M-CPU3□

Replace
Guide

■ はじめに

本誌は置き換えにあたって選定の参考となる内容を記載しており、ご使用上の注意事項などは掲載しておりません。実際の置き換えにあたっては必ず置き換え元および置き換え後の機種ของผู้ザーズマニュアルをお取り寄せいただき、ご使用上の注意事項等ご使用の際に必要な内容をお読みいただき、十分に動作確認を行ったうえでご使用ください。

関連マニュアル

● CPU ユニット

Man.No.	形式	マニュアル名称
SBCA-313	形 CS1□-CPU□□□-□□ 形 CJ2H-CPU6□-EIP 形 CJ2H-CPU6□ 形 CJ2M-CPU□□ 形 CJ1□-CPU□□□-□ 形 NSJ□□-□□□□□-□□□	CS/CJ/NSJ シリーズ ユーザーズマニュアル プログラミング編
SBCA-351	形 CS1□-CPU□□□-□□ 形 CJ2H-CPU6□-EIP 形 CJ2H-CPU6□ 形 CJ2M-CPU□□ 形 CJ1□-CPU□□□-□ 形 NSJ□□-□□□□□-□□□	CS/CJ/NSJ シリーズ コマンドリファレンスマニュアル
SBCA-304	形 CS1G/CS1H/CS1D/CS1W 形 CJ2H/CJ2M 形 CJ1G/CJ1H/CJ1M/CJ1W 形 CP1H/CP1L/CP1E/ 形 NSJ	CS/CJ/CP/NSJ シリーズ 通信コマンド リファレンスマニュアル
SBCA-303	形 CQM1H-PRO01 形 CQM1-PRO01 形 C200H-PRO27 形 CS1W-KS001	CS/CJ シリーズ プログラミングコンソール/キーシート オペレーションマニュアル
SBCA-301	形 CS1G/H-CPU□□H 形 CS1G/H-CPU□□-V1	CS シリーズ CPU ユニット ユーザーズマニュアル セットアップ編
SCCC-302	形 C200HX/HG/HE-CPU□□/CPU □□-Z	SYSMAC α セットアップマニュアル
SCCC-303	形 C200HX/HG/HE	SYSMAC α プログラミングマニュアル
SCCC-334	形 C200HX/HG/HE CPU□□-Z	SYSMAC α プログラミングマニュアル
SCCC-335	形 C200HX/HG/HE CPU□□-Z	SYSMAC α コマンドリファレンスマニュアル
SCCC-304	形 C200HX/HG/HE 形 CPM1/CPM1A 形 SRM1(C200H/C200HS/CQM1 共 用)	SYSMAC α /CPM1/CPM1A/SRM1 コマンドリファレンスマニュアル
SBCC-524	形 CV500/CV1000 形 C200H/C1000H/C2000H/ 形 3G8F5	CVM1/CV シリーズ FINS コマンド リファレンスマニュアル

●高機能ユニット

Man.No.	形式	マニュアル名称
SBCE-323	形 CS1W-NC□71 形 CJ1W-NC□71(-MA)	CS/CJ シリーズ 位置制御ユニット ユーザーズマニュアル
SBCE-327	形 CS1W-MCH71 形 CJ1W-MCH71	CS/CJ シリーズ モーションコントロールユニット ユーザーズマニュアル
SBCD-334	形 CS1W-FLN22 形 CJ1W-FLN22(100BASE-TX)	CS/CJ シリーズ FL-net ユニット(100BASE-TX タイプ) ユーザーズマニュアル
SBCD-300	形 CS1W-SCB□□-V1 形 CS1W-SCU□□-V1 形 CJ1W-SCU□□-V1	CS/CJ シリーズ シリアルコミュニケーションボード／ユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-844	形 CS1W-AD□□□-V1 形 CS1W-DA□□□ 形 CS1W-MAD□□	CS シリーズ アナログ入力ユニット、アナログ出力ユニット、アナログ入出力ユニットユーザーズマニュアル
SBCC-840	形 CS1W-PTS□□ 形 CS1W-PTW□□ 形 CS1W-PDC□□ 形 CS1W-PTR□□ 形 CS1W-PPS□□ 形 CS1W-PMV□□	CS シリーズ プロセス入出力ユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-829	形 CS1W-CT021 形 CS1W-CT041	CS シリーズ 高速カウンタユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-827	形 CS1W-HIO01-V1 形 CS1W-HCP22-V1 形 CS1W-HCA22-V1 形 CS1W-HCA12-V1	CS シリーズ カスタマイズブルカウンタユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-828	形 CS1W-HIO01-V1 形 CS1W-HCP22-V1 形 CS1W-HCA22-V1 形 CS1W-HCA12-V1	CS シリーズ カスタマイズブルカウンタユニット コマンドリファレンス
SBCE-311	形 CS1W-NC□□□	CS シリーズ 位置制御ユニット ユーザーズマニュアル
SBCE-306	形 CS1W-MC□□□-V1	CS シリーズ モーションコントロールユニット ユーザーズマニュアル
SBCE-322	形 CS1W-MC421-R1(V2.00)	CS シリーズ モーションコントロールユニット ユーザーズマニュアル追加機能編
SBCC-825	形 C200H 形 CS1H 形 CS1G 形 CS1W	CS シリーズ C200H 高機能 I/O ユニットの CS シリーズでの使用方法 ユーザーズマニュアル
SBCC-420	形 C200H-ID501/215 形 C200H-OD501/215 形 C200H-MD501/115/215	C200H 多点入出力ユニット(高機能 I/O ユニット) ユーザーズマニュアル
SBCC-422	形 C200H-TS001/002/101/102	C200H 温度センサユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-571	形 C200H-AD001/002 形 C200H-DA001/002	C200H アナログ入出力ユニット ユーザーズマニュアル
SCCC-338	形 C200H-AD003 形 C200H-DA003/DA004 形 C200H-MAD01	C200H アナログ入・出力ユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-534	形 C200H-TC001/002/003 形 C200H-TC101/102/103	C200H 温度調節ユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-554	形 C200H-TV001/002/003 形 C200H-TV101/102/103	C200H 加熱冷却制御ユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-555	形 C200H-PID01/02/03	C200H PID 制御ユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-405	形 C200H-CT001-V1/002	C200H 高速カウンタユニット ユーザーズマニュアル
SCCC-311	形 C200H-CT021	C200H 高速カウンタユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-535	形 C200H-CP114	C200H カムポジションユニット ユーザーズマニュアル
SCCC-344	形 C200HW-NC113/213/413	C200HW 位置制御ユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-406	形 C200H-NC111	C200H 位置制御ユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-423	形 C200H-NC112	C200H 位置制御ユニット ユーザーズマニュアル
SBCC-446	形 C200H-NC211	C200H 位置制御ユニット ユーザーズマニュアル
SCCC-314	形 C200H-MC221	C200H モーションコントロールユニット ユーザーズマニュアル 導入編

Man.No.	形式	マニュアル名称
SCCC-315	形 C200H-MC221	C200H モーションコントロールユニット ユーザーズマニュアル解説編
SBCC-442	形 C200H-ASC02	C200H ASCII ユニットユーザーズマニュアル
SCCC-324	形 C200H-ASC11/21/31	ASCII ユニット ユーザーズマニュアル
SCCC-305	形 C200HW-COM01/COM02-V1～06-V1	SYSMAC α コミュニケーションボード ユーザーズマニュアル
SCCC-320	形 C200H-MC221 形 CV500-MC221/421	モーションコントロールユニット AC サーボモータ/ドライバ OMNUC U シリーズ スペックガイド
SBCC-563	形 CVM1-PRS71	C200H□/CVM1/CV シリーズ ティーチングボックス オペレーションマニュアル

●通信ユニット

Man.No.	形式	マニュアル名称
SCCC-326	形 CS1W-CLK23 形 CS1W-CLK21-V1 形 CJ1W-CLK23 形 CJ1W-CLK21-V1 形 C200HW-CLK21 形 CVM1-CLK21 形 CQM1H-CLK21 形 CS1W-RPT0□	Controller Link ユニット ワイヤタイプ ユーザーズマニュアル
SBCCD-311	形 CS1W-CLK13 形 CS1W-CLK12-V1 形 CVM1-CLK12 形 CS1W-CLK53 形 CS1W-CLK52-V1 形 CVM1-CLK52	CS/CJ シリーズ Controller Link ユニット 光リングタイプ ユーザーズマニュアル
SBCCD-342	形 CS1W-EIP21 形 CJ1W-EIP21 形 CJ2H-CPU6□-EIP 形 CJ2M-CPU3□	CS/CJ シリーズ EtherNet/IP ユニット ユーザーズマニュアル
SBCCD-307	形 CS1W-ETN11(10BASE-5/T) 形 CJ1W-ETN11(10BASE-T)	CS/CJ シリーズ Ethernet ユニット ユーザーズマニュアル
SBCCD-329	形 CS1W-ETN21 形 CJ1W-ETN21(100BASE-TX)	CS/CJ シリーズ Ethernet ユニット ユーザーズマニュアル 基本ネットワーク構築編
SBCCD-330	形 CS1W-ETN21 形 CJ1W-ETN21(100BASE-TX)	CS/CJ シリーズ Ethernet ユニット ユーザーズマニュアル アプリケーション構築編
SBCCD-338	形 CS1W-CRM21 形 CJ1W-CRM21	CS/CJ シリーズ CompoNet マスタユニット ユーザーズマニュアル
SBCCD-339	形 CRT1	CRT1 シリーズ CompoNet スレーブ ユーザーズマニュアル
SBCCD-314	形 CS1W-DRM21-V1 形 CJ1W-DRM21	CS/CJ シリーズ DeviceNet ユニット ユーザーズマニュアル
SCCC-308	形 CS1W/CJ1W/C200HW 形 DRT1/DRT2 形 GT1 形 CVM1	DeviceNet ユーザーズマニュアル
SCCC-307	形 C200HW-SRM21-V1 形 CS1W-SRM21 形 CJ1W-SRM21 形 CQM1-SRM21-V1 形 SRT1/SRT2	CompoBus/S ユーザーズマニュアル
SBCC-404	形 C200H-RM001-PV1 形 C200H-RT001/002-P 形 B500-I/O	C200H リモート I/O 関連ユニット(光タイプ),リモート I/O 親局ユニット,リモート I/O 子局ユニット 光伝送 I/O ユニット ユーザーズマニュアル

Man.No.	形式	マニュアル名称
SCCW-305	形 C200HW-ZW3DV2/ZW3PG2 形 3G8F5-CLK11/21 形 3G8F6-CLK21	Controller Link サポートソフト オペレーションマニュアル
SBCG-413	形 C500-RM201/RT201 形 C200H-RM201/RT201/202 形 G71-IC16/OD16 形 G72C-ID16/OD16 形 S32-RS1	C シリーズ リモート I/O ユニット(ワイヤタイプ)リモート I/O 親局ユニット/子局ユニット,伝送ターミナル(I/O リレーターミナル用),伝送 I/O ターミナル,伝送ユニット(センサコントローラ用) ユーザーズマニュアル
SBCD-312	形 CVM1-DRM21-V1 形 C200HW-DRM21-V1	CVM1/CV 用 DeviceNet マスタユニット,SYSMAC α /C200HS 用 DeviceNet マスタユニット ユーザーズマニュアル
SBCD-305	形 C200HW-DRT21 形 CQM1-DRT21 形 DRT1	DeviceNet スレーブマニュアル
SBCG-325	形 C200H-LK401 形 C500-LK009-V1	C シリーズ PC リンクユニット ユーザーズマニュアル

● サポートツール

Man.No.	形式	マニュアル名称
SBCA-346	形 CXONE-AL□□C-V4 形 CXONE-AL□□D-V4	CX-One セットアップマニュアル
SBCA-337		CX-Programmer オペレーションマニュアル
SBCA-338		CX-Programmer オペレーションマニュアル ファンクションブロック編/ストラクチャードテキスト編
SBCA-347		CX-Integrator オペレーションマニュアル
SBCA-307		CX-Protocol オペレーションマニュアル

MEMO

ご承諾事項

「当社商品」について特別の合意がない場合には、お客様のご購入先にかかわらず、本ご承諾事項記載の条件を適用いたします。

● 定義

本ご承諾事項中の用語の定義は次のとおりです。

- ・「当社商品」:「当社」の FA システム機器、汎用制御機器、センシング機器、電子・機構部品
- ・「カタログ等」:「当社商品」に関する、ベスト制御機器オムロン、電子・機構部品総合カタログ、その他のカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等であって電磁的方法で提供されるものも含まれます。
- ・「利用条件等」:「カタログ等」に記載の、「当社商品」の利用条件、定格、性能、動作環境、取り扱い方法、利用上の注意、禁止事項その他
- ・「お客様用途」:「当社商品」のお客様におけるご利用方法であって、お客様が製造する部品、電子基板、機器、設備またはシステム等への「当社商品」の組み込み、または利用を含みます。
- ・「適合性等」:「お客様用途」での「当社商品」の(a)適合性、(b)動作、(c)第三者の知的財産の非侵害、(d)法令の遵守および(e)各種規格の遵守

● 記載事項のご注意

「カタログ等」の記載内容については次の点をご理解ください。

- ・定格値および性能値は、単独試験における各条件のもとで得られた値であり、各定格値および性能値の複合条件のもとで得られる値を保証するものではありません。
- ・参考データはご参考として提供するもので、その範囲で常に正常に動作することを保証するものではありません。
- ・利用事例はご参考ですので、「当社」は「適合性等」について保証いたしかねます。
- ・「当社」は、改善や当社都合等により、「当社商品」の生産を中止し、または「当社商品」の仕様を変更することがあります。

● ご利用にあたってのご注意

ご採用およびご利用に際しては次の点をご理解ください。

- ・定格・性能ほか「利用条件等」を遵守しご利用ください。
- ・お客様ご自身にて「適合性等」をご確認いただき、「当社商品」のご利用の可否をご判断ください。「当社」は「適合性等」を一切保証いたしかねます。
- ・「当社商品」がお客様のシステム全体の中で意図した用途に対して、適切に配電・設置されていることをお客様ご自身で、必ず事前に確認してください。
- ・「当社商品」をご使用の際には、(i)定格および性能に対し余裕のある「当社商品」のご利用、冗長設計などの安全設計、(ii)「当社商品」が故障しても、「お客様用途」の危険を最小にする安全設計、(iii)利用者に危険を知らせるための、安全対策のシステム全体としての構築、(iv)「当社商品」および「お客様用途」の定期的な保守、の各事項を実施してください。
- ・「当社」は DDoS 攻撃(分散型 DoS 攻撃)、コンピュータウイルスその他の技術的な有害プログラム、不正アクセスにより、「当社商品」、インストールされたソフトウェア、またはすべてのコンピュータ機器、コンピュータプログラム、ネットワーク、データベースが感染したとしても、そのことにより直接または間接的に生じた損失、損害その他の費用について一切責任を負わないものとします。
お客様ご自身にて、①アンチウイルス保護、②データ入出力、③紛失データの復元、④「当社商品」またはインストールされたソフトウェアに対するコンピュータウイルス感染防止、⑤「当社商品」に対する不正アクセス防止についての十分な措置を講じてください。

・「当社商品」は、一般工業製品向けの汎用品として設計製造されています。従いまして、次に掲げる用途での使用は意図しておらず、お客様が「当社商品」をこれらの用途に使用される際には、「当社」は「当社商品」に対して一切保証をいたしません。ただし、次に掲げる用途であっても「当社」の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合は除きます。

- (a) 高い安全性が必要とされる用途(例: 原子力制御設備、燃焼設備、航空・宇宙設備、鉄道設備、昇降設備、娯楽設備、医用機器、安全装置、その他生命・身体に危険が及ぶ用途)
- (b) 高い信頼性が必要な用途(例: ガス・水道・電気等の供給システム、24 時間連続運転システム、決済システムほか権利・財産を取扱う用途など)
- (c) 厳しい条件または環境での用途(例: 屋外に設置する設備、化学的汚染を被る設備、電磁的妨害を被る設備、振動・衝撃を受ける設備など)
- (d) 「カタログ等」に記載のない条件や環境での用途

・上記の(a)から(d)に記載されている他、「本カタログ等記載の商品」は自動車(二輪車含む。以下同じ)向けではありません。自動車に搭載する用途には利用しないで下さい。自動車搭載用商品については当社営業担当者にご相談ください。

● 保証条件

「当社商品」の保証条件は次のとおりです。

・保証期間 ご購入後 1 年間といたします。

(ただし「カタログ等」に別途記載がある場合を除きます。)

・保証内容 故障した「当社商品」について、以下のいずれかを「当社」の任意の判断で実施します。

- (a) 当社保守サービス拠点における故障した「当社商品」の無償修理

(ただし、電子・機構部品については、修理対応は行いません。)

- (b) 故障した「当社商品」と同数の代替品の無償提供

・保証対象外 故障の原因が次のいずれかに該当する場合は、保証いたしません。

- (a) 「当社商品」本来の使い方以外のご利用
- (b) 「利用条件等」から外れたご利用
- (c) 本ご承諾事項「ご利用にあたってのご注意」に反するご利用
- (d) 「当社」以外による改造、修理による場合
- (e) 「当社」以外の者によるソフトウェアプログラムによる場合
- (f) 「当社」からの出荷時の科学・技術の水準では予見できなかった原因
- (g) 上記のほか「当社」または「当社商品」以外の原因(天災等の不可抗力を含む)

● 責任の制限

本ご承諾事項に記載の保証が、「当社商品」に関する保証のすべてです。

「当社商品」に関連して生じた損害について、「当社」および「当社商品」の販売店は責任を負いません。

● 輸出管理

「当社商品」または技術資料を、輸出または非居住者に提供する場合は、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の法令・規制を遵守ください。お客様が法令・規則に違反する場合には、「当社商品」または技術資料をご提供できない場合があります。

C200HS 置き換えガイド

C200HS から CJ2 へ

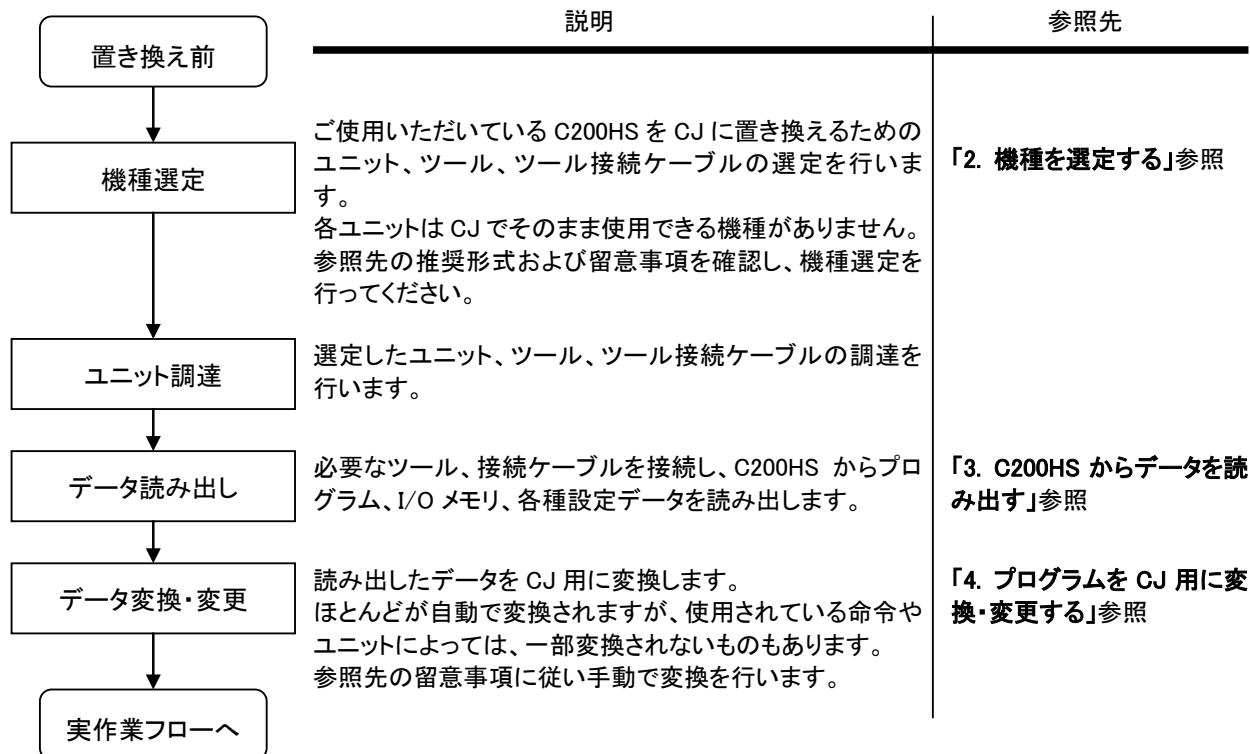
目次

1. 作業フロー.....	2
2. 置換え方法を選択する.....	3
3. 機種を選定する.....	6
4. C200HS からデータを読み出す.....	10
5. プログラムを CJ 用に変換・変更する.....	12
6. CJ へデータを書き込む.....	14
7. 付録.....	16
付 1.CX-Programmer の PLC 機種変更による命令語の変換.....	16
付 2.チャネル割付の相違概要.....	18
付 3.PLC システム設定方法の違い.....	18
付 4.実行タイミング等の違い.....	18
付 5.入出力ユニット対応形式一覧.....	19

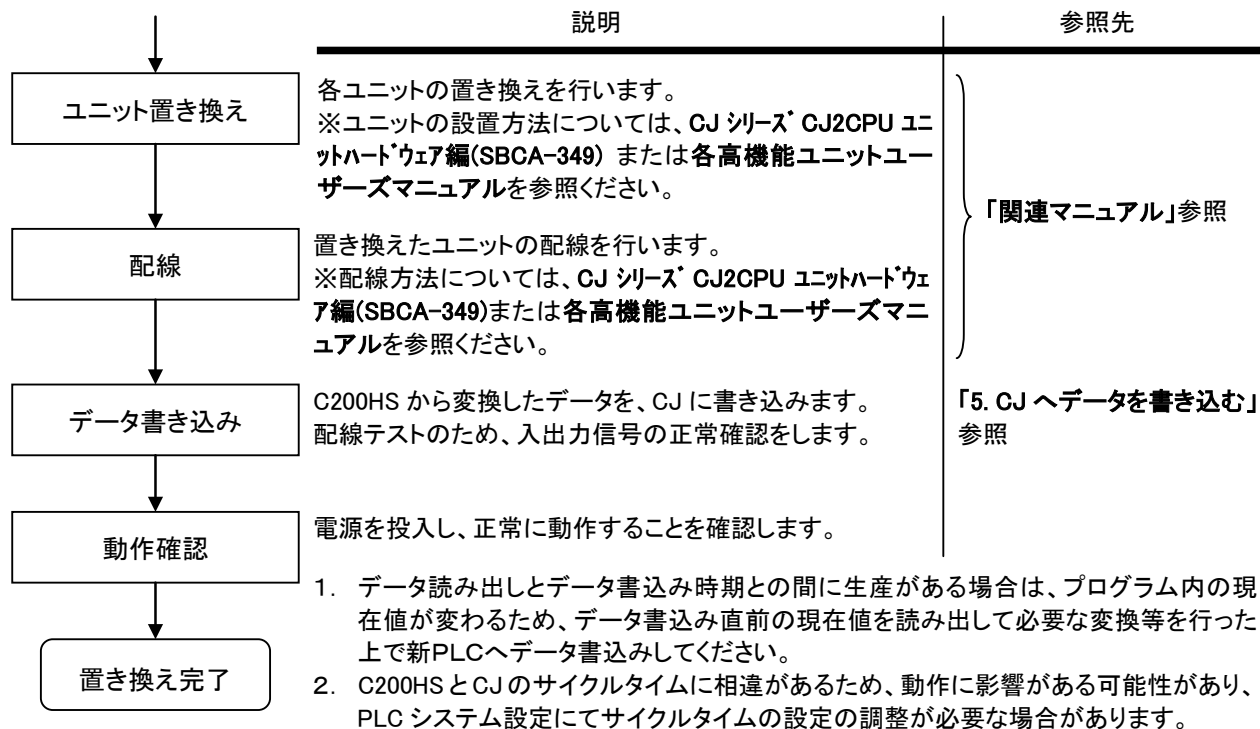
C200HS から CJ に置き換えを行う場合の作業フローは以下の通りです。詳細は参照先の項を確認してください。

1. 作業フロー

① 準備作業:置き換え前に準備する内容を示したものです。



②実作業フロー:実際に C200HS から CJ への置き換え作業を行う内容を示したものです。



2. 置換え方法を選択する

C200HS から CJ2 へ置き換えにおいて、CJ 用の基本 I/O ユニットに交換する場合、再配線を行なう必要があります。

C200H 多点 I/O C200H-ID215、C200H-OD215 を置き換える場合、使用していたコネクタとケーブルを流用して、CJ 用 I/O ユニットに置き換えることができます。

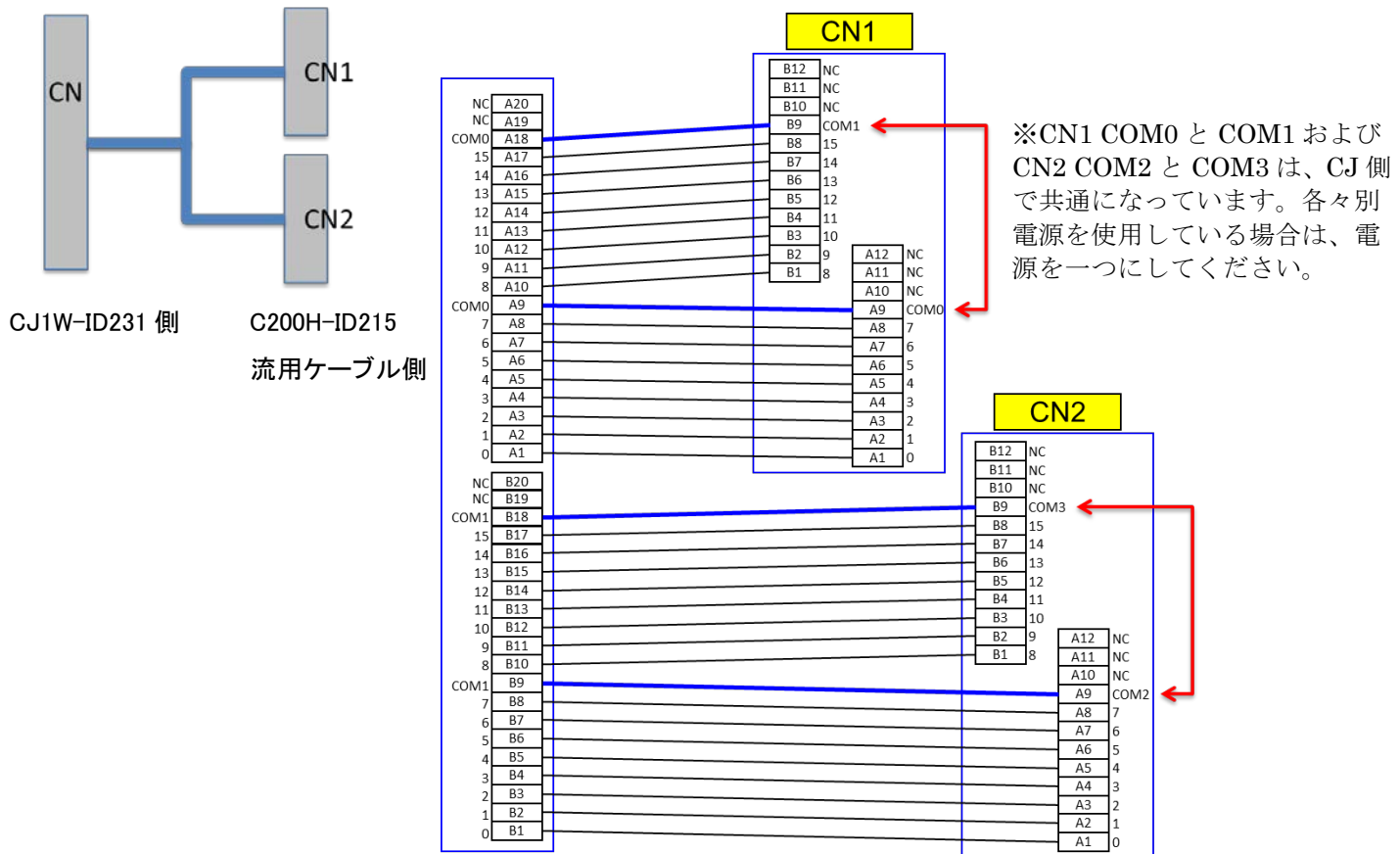
置換え方法	説明	置換えイメージ
C200H 多点 I/O コネクタ変換ケーブルを使用	C200H-ID215、C200H-OD215 の置換えユニットとして、CJ1W-ID231、CJ1W-OD231 に置換え、既設のコネクタとケーブルを流用して接続します。 ◎I/O ユニットの再配線が不要になり、置き換え時間を短縮できます。	The diagram illustrates the replacement process. At the top, a 'CJ ユニット' (CJ Unit) is shown with a 'CPU' slot and several I/O slots. Below it, two vertical racks of components are shown. The left rack contains 'CJ1W-OD231' and 'CJ1W-ID231'. The right rack contains 'CJ1W-ID231'. Arrows indicate the connection of existing cables to the new units. Labels include: 'CJ ユニット', 'CPU', 'CJ1W-OD231', 'CJ1W-ID231', 'コネクタ変換ケーブル XW2Z-S011', 'コネクタ変換ケーブル XW2Z-S010', and 'C200H-ID215 に接続していた既設のコネクタケーブル(流用)'.

●C200H-ID215、C200H-OD215 コネクタ変換ケーブルによる置換え

C200H-ID215、C200H-OD215 で使用していたコネクタとケーブルを流用して CJ ユニットに置換え可能です。

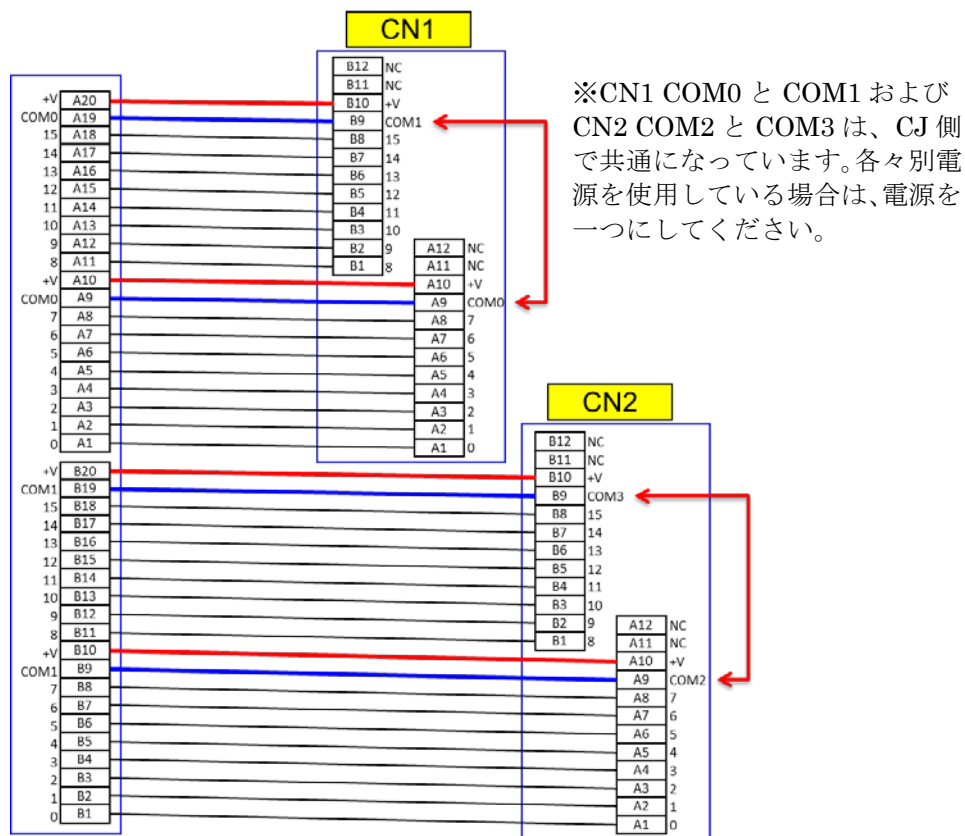
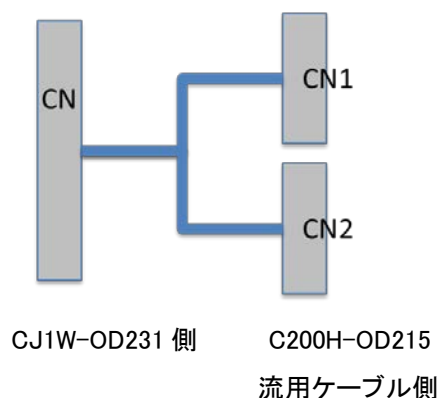
C200H シリーズユニット	置換 CJ シリーズユニット	コネクタ変換ケーブル
C200H-ID215	CJ1W-ID231	XW2Z-S010
C200H-OD215	CJ1W-OD231	XW2Z-S011

XW2Z-S010



	C200H-ID215	CJ1W-ID231	留意事項
定格入力電圧	DC24V	DC24V	
許容入力電圧範囲	DC20.4~26.4V	DC20.4~26.4V	
入力インピーダンス	5.6k Ω	5.6k Ω	接続機器との接続が問題ないことを確認してください
入力電流	4.1mA _{typ.} (DC24V)	4.1mA _{typ.} (DC24V)	接続機器との接続が問題ないことを確認してください
ON 電圧	DC14.4V _{min.}	DC19V _{min.}	接続機器との接続が問題ないことを確認してください
OFF 電圧	DC5V _{max.}	DC5V _{max.}	
ON 応答時間	2.5ms 以下/15ms 以下切替	8ms 以下切替	PLC システム設定で 0~32ms 切替可能
OFF 応答時間	2.5ms 以下/15ms 以下切替	8ms 以下切替	PLC システム設定で 0~32ms 切替可能
回路数	32 点(8 点/コモン4 回路)	32 点(16 点/コモン2 回路)	回路数 4→2 回路を分離して使用している場合は見直ししてください
パルスキャッチ入力	8 点(SW2=ON 設定時)	なし	パルスキャッチを使用する場合は、CJ1W-IDP01 を使用してください

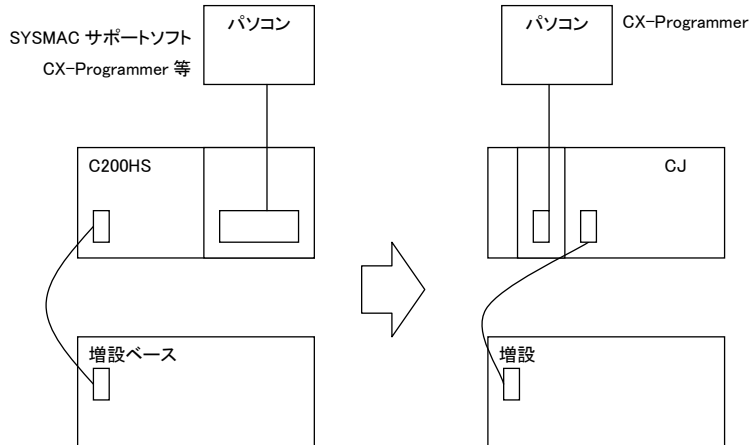
XW2Z-S011



	C200H-OD215	CJ1W-OD231	留意事項
定格電圧	DC5~24V	DC12~24V	DC5V で使用している場合は、24V 化をご検討ください。
最大開閉能力	16mA/4.5V-0.1A/26.4V 0.8A/com、3.2A/unit	0.5A/点、2A/com、4A/unit	
漏れ電流	0.1mAmax.	0.1mAmax.	
残留電圧	0.7Vmax.	1.5Vmax.	接続機器との接続が問題ないことを確認してください
ON 応答時間	0.2ms 以下	0.1ms 以下	接続機器との接続が問題ないことを確認してください
OFF 応答時間	0.6ms 以下	0.8ms 以下	接続機器との接続が問題ないことを確認してください
回路数	32 点(8 点/コモン4 回路)	32 点(16 点/コモン2 回路)	回路数 4→2 回路を分離して使用している場合は見直ししてください
保護回路	ヒューズあり	なし	保護が必要な場合は、保護素子を外部で接続してください
外部供給電源	DC5~24V±10% 90mA 以上 2.8mA x ON 点数	DC10.2~26.4V 30mA 以上	
ダイナミック出力モード	あり 30mA 以上	なし	ダイナミック出力は使用できません

3. 機種を選定する

概略システム構成



ユニット毎の C200HS シリーズと CJ シリーズの形式対応表を以下に示します。

ご使用の C200HS シリーズユニットと同仕様、類似仕様の CJ シリーズユニットを選定してください。

各機種の詳細については、「CJ シリーズ CJ2 CPU ユニット ユーザーズマニュアル ハードウェア編 (SBCA-349)」を参照ください。

<CPU ユニット、電源ユニット>

ユニット名称	C200HS シリーズ	CJ シリーズ	備考
CPU ユニット	C200HS-CPU01 (-C) C200HS-CPU03 C200HS-CPU21 C200HS-CPU23 C200HS-CPU31 C200HS-CPU33	【CJ2H】 CJ2H-CPU64 (-EIP) CJ2H-CPU65 (-EIP) CJ2H-CPU66 (-EIP) CJ2H-CPU67 (-EIP) CJ2H-CPU68 (-EIP) 【CJ2M】 CJ2M-CPU11/CPU31 CJ2M-CPU12/CPU32 CJ2M-CPU13/CPU33 CJ2M-CPU14/CPU34 CJ2M-CPU15/CPU35	UM 容量:50K ステップ UM 容量:100K ステップ UM 容量:150K ステップ UM 容量:250K ステップ UM 容量:400K ステップ ※-EIP 付は EtherNet/IP が 1 ポート内蔵 UM 容量:5K ステップ UM 容量:10K ステップ UM 容量:20K ステップ UM 容量:30K ステップ UM 容量:60K ステップ ※CPU3□は EtherNet/IP が 1 ポート内蔵
CPU 取付タイプ上位リンクユニット	C200HS-CPU21/23/31/33	CPU 内蔵のシリアルポート (RS232C)を使用	
電源ユニット	(C200HS-CPU01/01-C/21/31 の場合)	CJ1W-PA202 (AC 電源タイプ)	運転中出力 (RUN 接点)をご使用の場合は、別途出力ユニットを使用してください。
		CJ1W-PA205C (AC 電源タイプ)	交換時期お知らせ機能付電源です。
		CJ1W-PA205R (AC 電源タイプ)	運転中出力 (RUN 接点)があります。
	(C200HS-CPU03/23/33 の場合)	CJ1W-PD022 (DC 電源非絶縁タイプ)	運転中出力 (RUN 接点)をご使用の場合は、別途出力ユニットを使用してください。
		CJ1W-PD025 (DC 電源タイプ)	運転中出力 (RUN 接点)をご使用の場合は、別途出力ユニットを使用してください。
ベースユニット (CPU ベース)	C200H-BC031 (-□□) C200H-BC051 (-□□) C200H-BC081 (-□□) C200H-BC101 (-□□)	不要 【DIN レール】 PFP-50N PFP-100N PFP-100N2	CJ シリーズはユニットを DIN レールに取り付けるタイプのためベースユニットは必要ありません。
増設ユニット (I/Oコントロールユニット)	不要	CJ1W-IC101	増設する場合は、増設ユニットが必要になります。

メモ리카セット

ユニット名称	C200HS シリーズ	CJ シリーズ	備考
メモリユニット	EEPROM タイプユニット C200HS-ME16K	なし	ユーザプログラム用不揮発性メモリを内蔵しているため、メモリユニットは不要です。 また、時計機能も内蔵されています。 メモ리카ードにプログラムファイルやパラメータを格納しておき、電源 ON 時に読み込んで実行することが可能です。(電源 ON 時自動転送機能)
	EPROM タイプ C200HS-MP16K	なし	ユーザプログラム用不揮発性メモリを内蔵しているため、メモリユニットは不要です。 また、時計機能も内蔵されています。 メモ리카ードにプログラムファイルやパラメータを格納しておき、電源 ON 時に読み込んで実行することが可能です。(電源 ON 時自動転送機能)

<I/O 増設装置>

ユニット名称	C200HS シリーズ	CJ シリーズ	備考
電源ユニット	C200H-PS221	CJ1W-PA202 (AC 電源タイプ)	交換時期お知らせ機能付電源です。
		CJ1W-PA205C (AC 電源タイプ)	
		CJ1W-PA205R (AC 電源タイプ)	運転中出力 (RUN 接点) は動作しません。
	C200H-PS211	CJ1W-PD022 (DC 電源非絶縁タイプ)	
		CJ1W-PD025 (DC 電源タイプ)	
ベースユニット (増設ベース)	C200H-BC031 (-□□) C200H-BC051 (-□□) C200H-BC081 (-□□) C200H-BC101 (-□□)	不要 【DIN レール】 PFP-50N PFP-100N PFP-100N2	CJ シリーズはユニットを DIN レールに取り付けるタイプのためベースユニットは必要ありません。
増設ユニット (I/Oインターフェースユニット)	不要	CJ1W-II101	増設する場合は、増設ユニットが必要になります。
増設ケーブル	C200H-CN311 (30cm) C200H-CN711 (70cm) C200H-CN221 (2m) C200H-CN521 (5m) C200H-CN131 (100cm)	CS1W-CN313 (30cm) CS1W-CN713 (70cm) CS1W-CN223 (2m) CS1W-CN323 (3m) CS1W-CN523 (5m) CS1W-CN133 (10m) CS1W-CN133-B2 (12m)	CPU/増設装置と増設装置を接続します。

<I/O ユニット、高機能ユニット>

ユニット名称	C200HS シリーズ	CJ シリーズ	備考
基本 I/O ユニット	C200H-I□□□ C200H-O□□□ C200H-M□□□	CJ1W-I□□□ CJ1W-O□□□ CJ1W-M□□□	C200H 基本 I/O に対応する CJ 基本 I/O ユニットは、「付5. 入出力ユニット対応形式一覧」を参照ください。
高機能ユニット	C200H-□□□□	CJ1W-□□□□	各種高機能ユニットの関連マニュアルから必要機種を選択してください。 同一機能の高機能ユニットがない場合があります。その際は他の高機能ユニットでの代替を検討ください。
通信ユニット	【SYSMAC LINK】 同軸タイプ C200H-SLK21-V1 C200HS-SLK22 C200HW-SLK23・24 光タイプ C200H-SLK11 C200HS-SLK12 C200HW-SLK13/14	【SYSMAC LINK】 なし 【Controller Link】 ワイヤ: CJ1W-CLK23 光: なし	SYSMAC LINK は、CJ シリーズで使用できません。 Controller Link へのリニューアルをお勧めします。 詳細は、「Controller Linkユニット ワイヤタイプ ユーザーズマニュアル(SCCC-326)」を参照ください。
	【SYSNET】 C200H-SNT31 C200HS-SNT32	【SYSNET】 なし 【Controller Link】 ワイヤ: CJ1W-CLK23 光: なし	SYSNET は、CJ シリーズで使用できません。 Controller Link へのリニューアルをご検討ください。 詳細は、「Controller Linkユニット ワイヤタイプ ユーザーズマニュアル(SCCC-326)」を参照ください。
	【上位リンク】	【シリアルコミュニケーション】	C200H 上位リンクユニットは、CJ で使用できません。 CJ 用シリアルコミュニケーションユニットの詳細は、「CS/CJシリアルコミュニケーションボード/ユニットユーザーズマニュアル(SBCD-300)」を参照ください。
	C200H-LK101-PV1	なし CJ1W-SCU21-V1 (+ 光変換機)	光タイプの CJ 用シリアルコミュニケーションユニットはありません。ワイヤに変更または、外付けで光変換機を使用してください。
	C200H-LK201-V1	CJ1W-SCU21-V1 CJ1W-SCU41-V1 CPU 内蔵上位リンク ※CJ2M-CPU3□の場合、 CP1W-CIF01 が必要	左記いずれかの CJ 用のユニットを使用してください。 ※CJ2M-CPU3□の場合、内蔵上位リンクがありません。左記のシリアルオプションボードを選択/購入する必要があります。
	C200H-LK202-V1	CJ1W-SCU31-V1 CJ1W-SCU41-V1	CJ で使用することができません。左記いずれかの CJ 用のユニットを使用してください。
	【PC リンク】 C200H-LK401	【PC リンク】 なし 【Controller Link】 ワイヤ: CJ1W-CLK23 光: なし	PC リンクは、CJ シリーズで 사용할 ことができません。 Controller Link へのリニューアルをご検討ください。 詳細は、「Controller Linkユニット ワイヤタイプ ユーザーズマニュアル(SCCC-326)」を参照ください。
通信ユニット	【SYSBUS】 ワイヤ: C200H-RM201 光: C200H-RM001-PV1	【SYSBUS】 なし 【CompoNet】 CJ1W-CRM21 【DeviceNet】 CJ1W-DRM21 【CompoBus/S】 CJ1W-SRM21	SYSBUS は、CJ シリーズで使用できません。 左記ネットワークへのリニューアルを検討ください。 ・CompoNet の詳細は、 「CS/CJシリーズCompoNetマスタユニットユーザーズマニュアル(SBCD-338)」、「CompoNetスレーブユーザーズマニュアル(SBCD-339)」を参照ください。 ・DeviceNet の詳細は、 「CS1W-DRM21(-V1),CJ1W-DRM21 CS/CJシリーズ用 DeviceNetユニットユーザーズマニュアル(SBCD-314)」を参照ください。 ・CompoBus/S の詳細は、 「C200HW/CS1W/CJ1W/CQM1/SRT1/SRT2 CompoBus/S ユーザーズマニュアル(SCCC-307)」を参照ください。

＜サポートツール、周辺機器＞

名称	C200HS シリーズ	CJ シリーズ	備考
サポートツール	SYSMAC C シリーズラダーサポートソフト C500-SF610-V6 (5 インチ) C500-SF410-V6 (3.5 インチ) CX-Programmer	CX-One CXONE-AL □ □ C-V □ / AL □ □ D-V □ (CX-Programmer)	SYSMAC サポートソフトは、CJ で使用することができません。
ペリフェラルインタフェース、接続ケーブル	CQM1-CIF02	市販 USB ケーブル	USB2.0 (または 1.1) 用ケーブル (A コネクタ -B コネクタ) 最大 5.0m
プログラミングコンソール	C200H-PRO27 (+C200H-CN222/422) (+C200HS-CN222/422) CQM1-PRO01 (+C200HS-CN222 附属)	なし	CX-Programmer または、プログラマブルターミナル (NS シリーズ) のプロコン機能を使用してください。

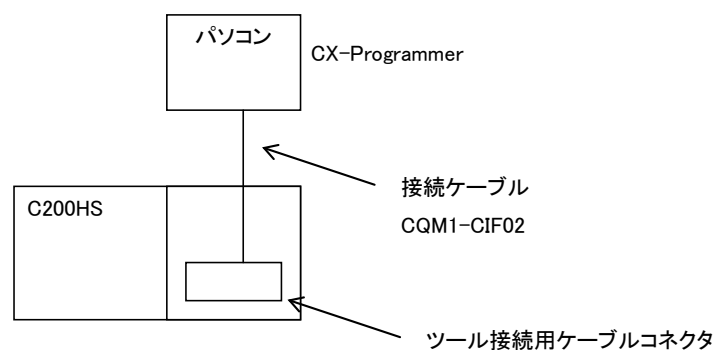
その他の留意点

- (1) CJ シリーズは、C200HS シリーズと異なり、CPU ユニット部と電源ユニット部が独立したユニットとなっています。
- (2) DIN レール (PFP-50N/100N/100N2) と取付金具 C200H-DIN01 をご使用の場合、DIN レールにそのまま CJ シリーズを取り付けることができます。
- (3) CJ シリーズは、制御盤 (DIN レール) から絶縁して取り付ける構造になっているため、I/O ベース絶縁板 (C200H-ATT31/51/81/A1) は不要です。

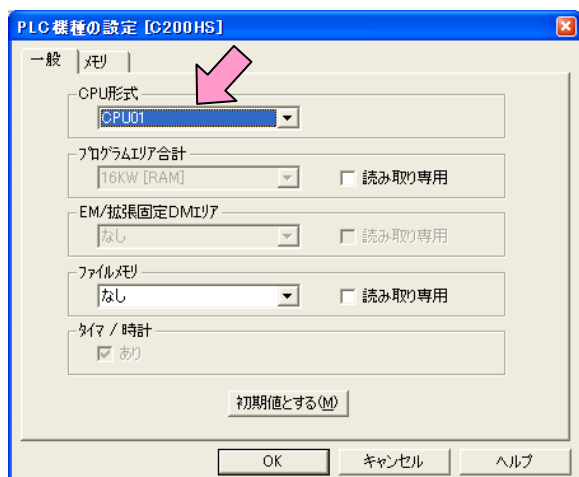
4. C200HS からデータを読み出す

CX-Programmer を使用して、元の C200HS からラダープログラム/PLC システム設定/データメモリを読み出します。

必要なもの	サポートツール (パソコン)	CX-One (CXONE-AL□□C-V□、CXONE-AL□□D-V□) または、 CX-Programmer(WS02-CXPC□-V□)
	ペリフェラルインタフェースと接続ケーブル	CQM1-CIF02



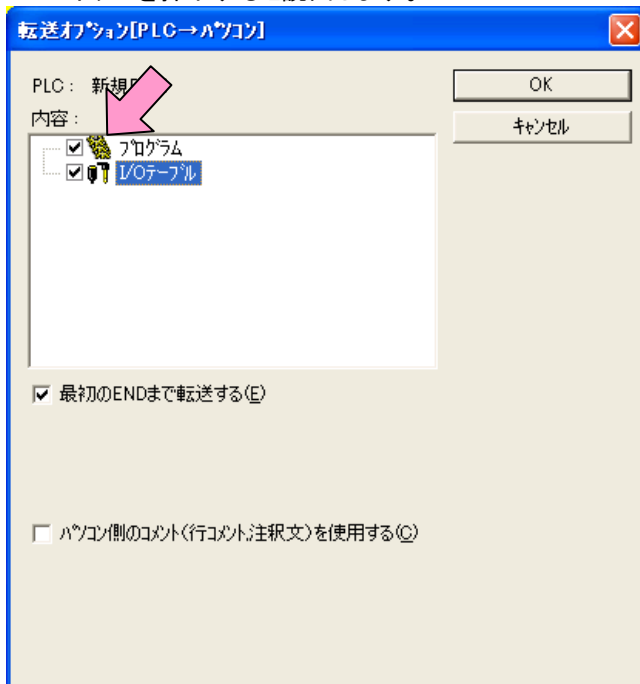
- ① C200HS にパソコンを接続します。
- ② CX-Programmer を立ち上げます。([スタートメニュー]-[プログラム]-[OMRON]-[CX-One] - [CX-Programmer] - [CX-Programmer])
- ③ PLC 機種を接続している C200HS に設定します。([ファイル | 新規作成...])



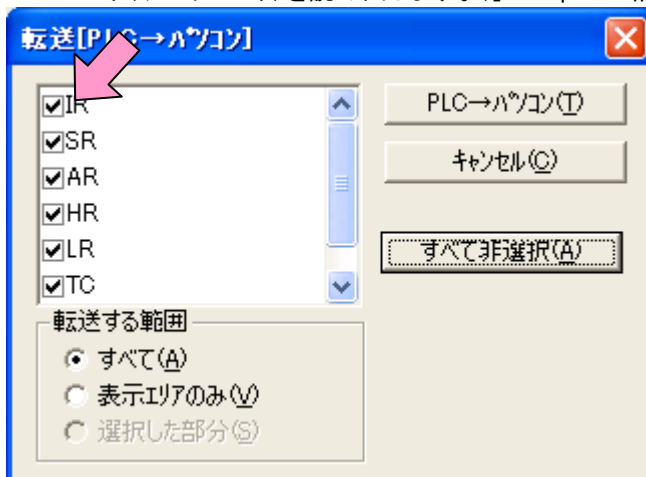
- ④ PLC にオンライン接続します。([PLC | オンライン接続])

- ⑤ ラダープログラムとI/O テーブルを読み出します。([PLC | 転送 | 転送(PLC→パソコン)...])

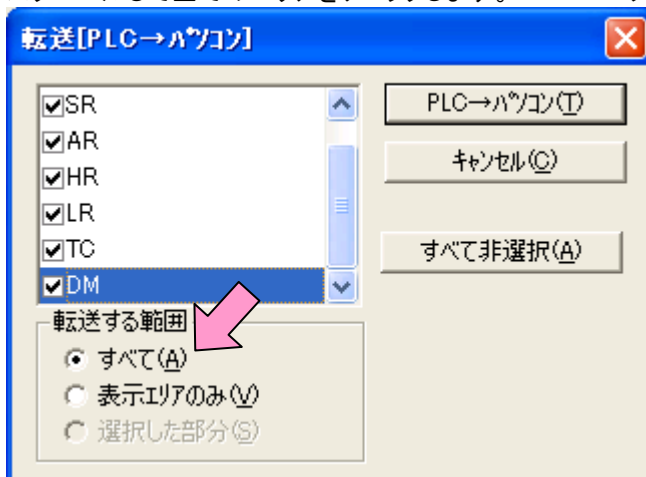
“OK”ボタンを押下すると読み出します。



- ⑥ PLC メモリ(データメモリ)を読み出します。([PLC | PLC 情報 | PLC メモリ])



スクロールして全てのエリアをチェックします。“PLC→パソコン”ボタンを押下すると読み出します。



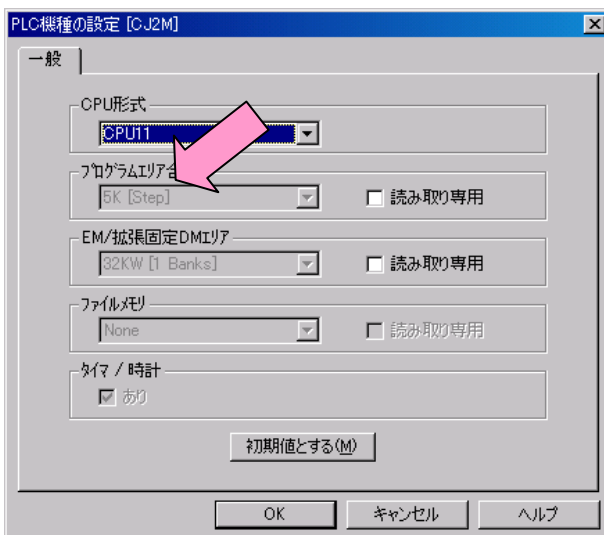
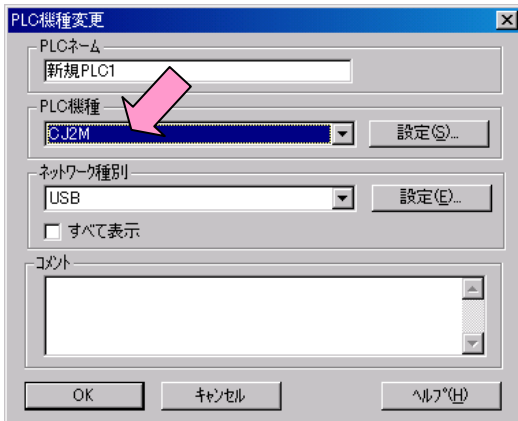
- ⑦ CX-Programmer をオフラインにします。([PLC | オンライン接続])

- ⑧ 名前を付けてファイルに保存します。([ファイル | 名前を付けて保存...])

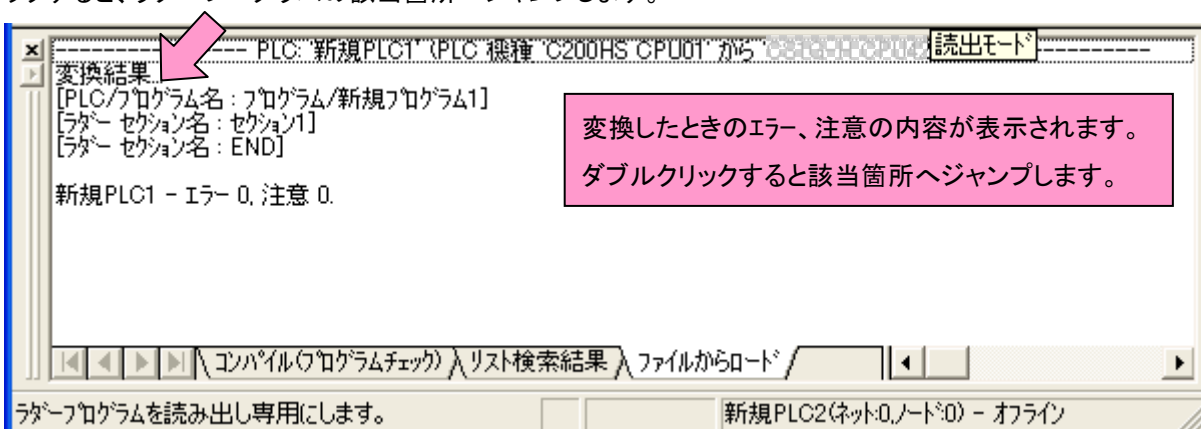
5. プログラムを CJ 用に変換・変更する

CX-Programmer で、CJ 用のプログラムに変換、変更します。

- ① CX-Programmer を立ち上げて、保存しておいた C200HS 用のファイルを開きます。([ファイル | 開く...])
- ② PLC 機種を“C200HS”から“CJ2H”または“CJ2M”に変更します。([PLC | 機種変更])



- ③ 命令語が変換されます。変換結果がアウトプットウィンドウに表示されます。表示されているエラー表示行をダブルクリックすると、ラダープログラムの該当箇所へジャンプします。



一部変換されない命令語があります。「付 1. CX-Programmer の PLC 機種変更による命令語の変換」および「CS/CJ シリーズ コマンドリファレンスマニュアル(SBCA-351)」を参考にラダープログラムを修正してください。

プログラムのチェックは、[プログラム | コンパイル(プログラムチェック)]で都度行なうことができます。チェック結果は、上記のアウトプットウィンドウに表示されます。

- ④ 機種変換した際に、PLC メモリは引き継がれません。以下のとおり C200HS の PLC メモリ画面と、変換した CJ の PLC 画面を開いておき、必要なデータをコピー、貼り付けしてください。

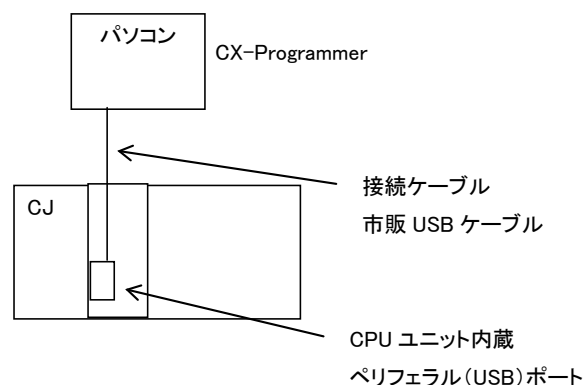


- ⑤ C200HSとCJではチャンネル割付が一部異なります。「付2. チャンネル割付の変更」を参考にラダープログラムを修正してください。
- ⑥ C200HSとCJではPLCシステム設定が一部異なります。「付3. PLCシステム設定方法の違い」を参考に修正してください。
- ⑦ プログラムチェックを行います。エラーが検出された場合は修正してください。([プログラム | コンパイル(プログラムチェック)])
- ⑧ 名前を付けてファイルに保存します。([ファイル | 名前を付けて保存...])

6. CJ ヘータを書き込む

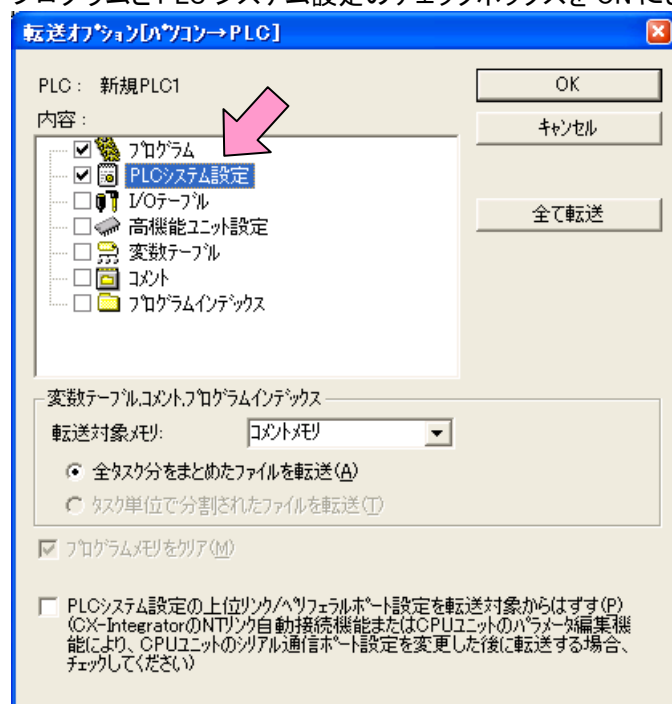
変換・変更したプログラム、および PLC システム設定、データメモリを、CJ ヘータに転送します。

必要なもの	サポートツール (パソコン)	CX-One CXONE-AL□□C-V□ / AL□□D-V□ (CX-Programmer)
	接続ケーブル	市販 USB ケーブル USB2.0 (または 1.1) 用ケーブル (A コネクタ -B コネクタ) 最大 5.0m

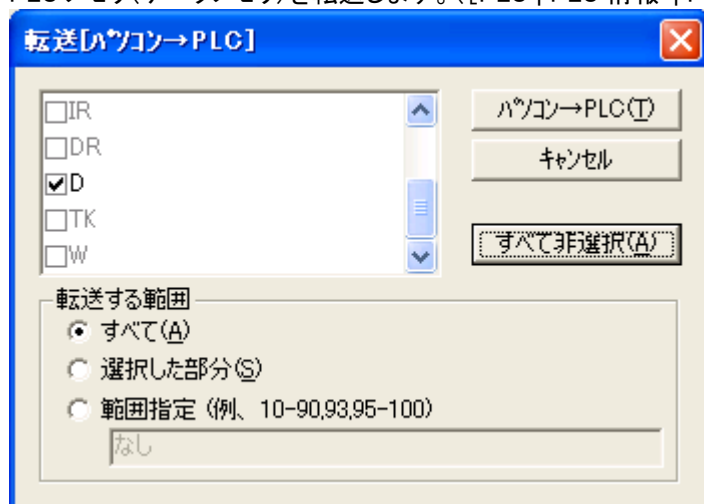


- ① CJ とパソコンを接続します。
- ② CX-Programmer を立ち上げて、変換・変更した CJ 用プログラムファイルを開きます。
- ③ CJ とオンライン接続します。
- ④ ラダープログラム、PLC システム設定を転送します。([PLC | 転送 | 転送(パソコン→PLC)...])

プログラムと PLC システム設定のチェックボックスを ON にします。“OK”ボタンを押下すると書き込まれます。



- ⑤ PLC メモリ(データメモリ)を転送します。([PLC | PLC 情報 | PLC メモリ])



- ⑥ CX-Programmer をオフラインにします。

7. 付録

付 1.CX-Programmer の PLC 機種変更による命令語の変換

(1) オペランドのデータ指定型が、BCD 指定から BIN 指定に変更になる命令語があります。

(2) オペランドの数に変更になる命令語があります。

(3) 割込命令が変更になります。(MSKS、MSKR、CLI、DI、EI をご使用下さい。)

詳細は、以下の一覧表を参照ください。この一覧表は、変換において差異がある命令のみを記しています。これら以外の命令語は同一の命令、オペランドに変換されます。

C200HS の命令	CJ での命令	オペランド	オペランドの数
JMP(04)	JMP(4)または、JMP0(515)	オペランドが#0 の場合は、JMP0 に変換されオペランドはなくなります。 #0 以外の場合は、同じです。	#0 の場合: 1→0 #0 以外: 同じ
JME(05)	JME(5)または JME0(516)	オペランドが#0 の場合は、JME0 に変換されオペランドはなくなります。 #0 以外の場合は、同じです。	#0 の場合: 1→0 #0 以外: 同じ
WSFT(16)	同じ	第 1 オペランドに#0 が追加されます。 WSFT D1 D2 → WSFT #0 D1 D2	2 から 3 になります。
FUN17	ASFT(017)	同じ	同じ
XFER(70)	XFERC(565)	同じ	同じ
MOVB(82)	MOVBC(568)	同じ	同じ
DIST(80)	DISTC(566)	同じ	同じ
COLL(81)	COLLC(567)	同じ	同じ
FUN60	CMPL(060)	同じ	同じ
FUN19	MCMP(019)	同じ	同じ
FUN63	LINE(063)	BCD 指定から BIN 指定になります。	同じ
FUN64	COLM(064)	BCD 指定から BIN 指定になります。	同じ
FUN65	SEC(065)	同じ	同じ
FUN66	HMS(066)	同じ	同じ
INC(38)	++B(594)	同じ	同じ
DEC(39)	--B(596)	同じ	同じ
ADD(30)	+B(404)	同じ	同じ
ADDL(54)	+BL(405)	同じ	同じ
SUB(31)	-B(414)	同じ	同じ
SUBL(55)	-BL(415)	同じ	同じ
MUL(32)	*B(424)	同じ	同じ
MULL(56)	*BL(425)	同じ	同じ
DIV(33)	/B(434)	同じ	同じ
DIVL(57)	/BL(435)	同じ	同じ
ADB(50)	+(400)	同じ	同じ
SBB(51)	-(410)	同じ	同じ
MLB(52)	*(420)	同じ	同じ
DVB(53)	/(430)	同じ	同じ
FUN69	APR(069)	同じ	同じ
FUN89	ありません	MSKS(690)、CLI(691)、MSKR(692)、DI(693)、EI(694)を組合わせてご使用ください	
STEP(08)	同じ	入出力リレー、内部補助リレー、保持リレー、補助記憶リレー、リンクリレーは、全て WR リレーに変換されます。	同じ
SNXT(09)	同じ 入力条件を立上り微分に修正してください	同じ	同じ
FAL(06)	同じ	第 2 オペランドに#0 が追加されます。 FAL N → FAL N #0	1 から 2 になります。
FALS(07)	同じ	第 2 オペランドに#0 が追加されます。 FALS N → FALS N #0	1 から 2 になります。
MSG(46)	MSG(46)	第 1 オペランドに#0 が追加されます。 MSG S → MSG #0 S S で指定したメッセージ格納下位 ch 番号から登録できる文字数(ch 数)が変わります。16 文字(8ch)分→32 文字(16ch)分	1 から 2 になります。
FUN47	ありません	MSG(46)命令に変更してください。	—
FUN67	BCNTC(621)	同じ	同じ
WDT(94)	WDT(094)	コントロールデータ構成が異なります	同じ
FUN61	ありません	IORF(097)命令に変更してください	
FUN18	PLC システム設定にて設定して下さい		
FUN48	ありません	—	—
FUN49	PLC システム設定にて設定して下さい		
FUN90	SEND(090)	コントロールデータ構成が異なります	同じ
FUN98	RECV(098)	コントロールデータ構成が異なります	同じ

C200HS の命令	CJ での命令	オペランド*	オペランドの数
NEG(--)	NEG(160)	同じ。 ただし、NEG のフラグ UF(25405)を使用している場合は、コンディションフラグ P_N(ネガティブフラグ)に変更してください。	同じ
NEGL(--)	NEGL(161)	同じ。 ただし、NEGL のフラグ UF(25405)を使用している場合は、コンディションフラグ P_N(ネガティブフラグ)に変更してください。	同じ

付 2.チャネル割付の相違概要

この一覧表は、C200HS と CJ シリーズにおいてチャネル割付の相違の概要を記載しています。

詳細は関連マニュアルを参照ください。

項目	C200HS シリーズ	CJ シリーズ	備考
I/O 割付 基本 I/O	「フリーロケーション・固定チャネル」方式	「フリーロケーション・フリーチャネル」方式 プログラム内のチャネル・接点番号を変更してください。	I/O 割付の詳細は、「CJ シリーズ CJ2 CPU ユニット ユーザーズマニュアル ソフトウェア編 (SBCA-350)」を参照ください。
I/O 割付 高機能 I/O	IR 100～199CH (号機 No.毎に各 10CH 割付) DM1000～1999CH (号機 No.毎に各 100CH 割付)	CIO 2000～2199CH (号機 No.毎に各 10CH 割付) DM20000～21999CH (号機 No.毎に各 100CH 割付) プログラム内のチャネル・接点番号を変更してください。	
I/O 割付 高機能 I/O (グループ 2)	IR 30～49CH (I/O チャネル番号毎に 2CH、または 4CH 割付)	基本 I/O と同様に、装着位置(ラック、スロット)によって割付が決まります。 プログラム内のチャネル・接点番号を変更してください。	
特殊補助リレー 補助記憶リレーエリア (AR)	SR 236～255CH SR 256～299CH AR00～27CH	(1)AR の該当エリア・接点 プログラム内のチャネル・接点番号を変更してください。 (2)コンディションフラグ、クロックパルス プログラム内の演算フラグはコンディションフラグに変更してください。クロックパルスは、P_0_1ms、P_1ms などの変数名(グローバル変数)で指定してください。	CJ の演算フラグ、コンディションフラグは、ラベルで指定します。
PC リンク用特殊補助リレー	SR 247～250CH (特殊補助リレー内)	なし	CJ では PC リンクを使用できません
データリンクリレー (PC リンク)	LR00～63CH	なし	CJ では PC リンクは使用できません
SYSBUS リモート I/O 子局	IR 50～99CH	なし	CJ では SYSBU を使用できません
伝送 I/O リレー	IR 200～231CH	なし	CJ では伝送 I/O を使用できません
異常履歴格納エリア	DM6000～6030CH	AR 100～A199	異常履歴エリアを読み出すプログラムを使用している場合は、変更してください。
一時記憶リレー (TR)	TR0～7	TR0～15	
保持リレー (HR)	HR00～99CH	HR 000～511CH	
内部補助リレー	IR 30～235CH IR 300～511CH	CIO 1200～1499CH CIO 3800～6143CH WR 000～511CH	

付 3.PLC システム設定方法の違い

PLC システム設定の機能／割り付け順が異なります

C200HS では DM エリア (DM6600～6655) に割り付けられていましたが、CJ では DM エリアに割り付けておらず、CX-P ではテーブル形式による対話型、プロコンでは独自のアドレスで設定します。設定内容の対応は以下を参照ください。

項目	C200HS シリーズ	CJ シリーズ	備考
PLC システム設定エリア	DM エリアに固定割付 (D6600～6655)	PLC システム設定専用エリアに割付 (ユーザ用アドレスなし)	詳細は関連マニュアルを参照ください

付 4.実行タイミング等の違い

項目	C200HS シリーズ	CJ シリーズ	備考
割込実行方式と実行タイミング	割込プログラムは、サブルーチンに記述します。	割込プログラムは、割込タスクに記述します。	CJ の場合、1 命令実行中やリフレッシュ中にも割込タスクは起動されます。
サイクルタイム	-	CJ に変更することで、サイクルタイムは短くなります。サイクルタイムに依存するプログラムを作成する場合は、変更後動作確認してください。	サイクルタイムを C200HS と同一にするためには、PLC システム設定の「サイクルタイム一定機能」を使用してください。
読出プロテクト機能	FUN49 命令	CX-Programmer の「パスワードプロテクト」機能を使用してください。	

付 5.入出力ユニット対応形式一覧

■入力ユニット

- (1) 端子台が異なりますので、配線の変更が必要になります。
- (2) コネクタが違う場合は、配線の変更が必要になります。
- (3) 入力部仕様が違う場合は動作に影響しないことを確認ください。
- (4) 回路数が違う(増えている)場合は、各コモンへの配線を行ってください。
- (5) 内部消費電流を確認し、電源の供給電流範囲に収まるかご確認ください。
- (6) 機能的には対応していますが、詳細仕様などが異なりますので関連マニュアルを参照ください。

<DC 入力ユニット>

C200H シリーズ形式	CJ シリーズ*相当形式	概要	相違点
C200H-ID211 DC12~24 V,10mA,端子台、入 力 8 点	CJ1W-ID211 DC24V,7mA, 端子台、入力 16 点	端子台式 8 点 DC 入力ユニット です。 これを 16 点 DC 入力に変更しま す。	①端子台 ②入力点数(8 点→16 点) ③入力部仕様 ・入力インピーダンス(2k Ω →3.3k Ω) ・ON 電圧(DC10.2V→DC14.4V) ・OFF 電圧(DC3V→DC5V) ④内部消費電流(DC5V:10mA→80mA)
C200H-ID212 DC24V, 7mA, 端子台、入力 16 点	CJ1W-ID211 DC24V, 7mA, 端子台、入力 16 点	端子台式 16 点 DC 入力ユニット です。	①端子台 ②入力部仕様 ・入力インピーダンス(3k Ω →3.3k Ω) ③内部消費電流(DC5V:10mA→80mA)
C200H-ID215 DC24V, 4.1mA, コネクタ、入力 32 点(高機能 I/O)	CJ1W-ID231 DC24V, 4.1mA, コネクタ、入力 32 点	コネクタ式 32 点 DC 入力ユニット です。	①コネクタが異なります。 変換ケーブル XW2Z-S010 を使用することで、 コネクタとケーブルを流用できます。 ②回路数(8 点/コモン、4 回路→16 点/コモン、 2 回路) ③入力部仕様 ・ON 電圧(DC14.4V→DC19V) ④内部消費電流(DC5V:130mA→90mA)
C200H-ID216 DC24V, 4.1mA, コネクタ、入力 32 点(グループ2)	CJ1W-ID231 DC24V, 4.1mA, コネクタ、入力 32 点	コネクタ式 32 点 DC 入力ユニット です。	①回路数(32 点/コモン、1 回路→16 点/コモ ン、2 回路) ②入力部仕様 ・ON 電圧(DC14.4V→DC15.4V) ③内部消費電流(DC5V:100mA→90mA)
C200H-ID218 DC24V, 6.0mA, コネクタ、入力 32 点(グループ2)	CJ1W-ID231 DC24V, 4.1mA, コネクタ、入力 32 点	コネクタ式 32 点 DC 入力ユニット です。	①回路数(32 点/コモン、1 回路→16 点/コモ ン、2 回路) ②内部消費電流(DC5V:100mA→90mA)
C200H-ID111 DC12V, 4.1mA, コネクタ、入力 64 点(グループ2)	CJ1W-ID261 DC24V, 4.1mA, コネクタ、入力 64 点	コネクタ式 64 点 DC 入力ユニット です。	①回路数(32 点/コモン、2 回路→16 点/コモ ン、4 回路) ②入力部仕様 ・入力電圧(DC12V→DC24V) ・入力インピーダンス(2.7k Ω →5.6k Ω) ・ON 電圧(DC8V→DC19V) ・OFF 電圧(DC3V→DC5V) ③内部消費電流(DC5V:120mA→90mA)
C200H-ID217 DC24V, 4.1mA, コネクタ、入力 64 点(グループ2)	CJ1W-ID261 DC24V, 4.1mA, コネクタ、入力 64 点	コネクタ式 64 点 DC 入力ユニット です。	①回路数(32 点/コモン、2 回路→16 点/コモ ン、4 回路) ②入力部仕様 ・ON 電圧(DC14.4V→DC19V) ③内部消費電流(DC5V:120mA→90mA)
C200H-ID219 DC24V, 6.0mA, コネクタ、入力 64 点(グループ2)	CJ1W-ID261 DC24V, 4.1mA, コネクタ、入力 64 点	コネクタ式 64 点 DC 入力ユニット です。	①回路数(32 点/コモン、2 回路→16 点/コモ ン、4 回路) ②入力部仕様 ・入力インピーダンス(3.9k Ω →5.6k Ω) ・ON 電圧(DC15.4V→DC19V) ③内部消費電流(DC5V:120mA→90mA)

<TTL 入力ユニット>

C200H シリーズ形式	CJ シリーズ*相当形式	概要	相違点
C200H-ID501 DC5V, 3.5mA, コネクタ、入力 32 点(高機能 I/O)	置き換え機種なし	コネクタ式 32 点 TTL 入力ユニットです。CJ シリーズでは同タイプはありません。DC24V 入力タイプ(形 CJ1W-ID231)または、TTL 入出力(形 CJ1W-MD563)への変更を検討ください。	

<AC 入力ユニット>

C200H シリーズ形式	CJ シリーズ*相当形式	概要	相違点
C200H-IA121 AC100~120V/10mA, 端子台、入力 8 点	CJ1W-IA111 AC100~120V/7mA, 端子台、入力 16 点	端子台式 8 点 AC100V 入力ユニットです。 これを 16 点 AC100V 入力に変更します。	①端子台 ②入力点数(8 点→16 点) ③入力部仕様 ・入力インピーダンス(9.7kΩ→14.5kΩ) ・ON 電圧(AC60V→AC70V) ④内部消費電流(DC5V: 10mA→90mA)
C200H-IA221 AC200~240V, 10mA, 端子台、入力 8 点	CJ1W-IA201 AC200~240V, 9mA, 端子台、入力 8 点	端子台式 8 点 AC200V 入力ユニットです。	①端子台 ②入力点数(8 点→8 点※) ※I/O 割付上 16 点(1CH)分占有します ③内部消費電流(DC5V: 10mA→80mA)
C200H-IA122/IA122V AC100~120V/10mA, 端子台、入力 16 点、IA122V:EC 指令適合品	CJ1W-IA111 AC100~120V/7mA, 端子台、入力 16 点	端子台式 16 点 AC100V 入力ユニットです。	①端子台 ②入力部仕様 ・入力インピーダンス(9.7kΩ→14.5kΩ) ・ON 電圧(AC60V→AC70V) ③内部消費電流(DC5V: 10mA→90mA)
C200H-IA222/IA222V AC200~240V, 10mA, 端子台、入力 16 点、IA222V:EC 指令適合品	CJ1W-IA201 AC200~240V, 9mA, 端子台、入力 8 点	端子台式 16 点 AC200V 入力ユニットです。 これを 8 点 AC200V 入力 2 台に変更します。	①端子台 ②回路数(16 点/コモン、1 回路→8 点/コモン、2 回路×2) ③内部消費電流(DC5V: 10mA→80mA×2)

<AC/DC 入力ユニット>

C200H シリーズ形式	CJ シリーズ*相当形式	概要	相違点
C200H-IM211 AC/DC12~24V, 端子台、入力 8 点	CJ1W-ID211 DC24V,7mA, 端子台、入力 16 点	端子台式 8 点 AC/DC 入力ユニットです。これを 16 点 DC 入力ユニットに変更します。 ※CJ シリーズでは、AC/DC 入力タイプはありません。AC 入力でご使用の場合は、DC 入力に変更してください	①端子台 ②入力点数(8 点→16 点) ③入力部仕様 ・入力電圧範囲(AC/DC12~24V→DC24V) ・入力インピーダンス(2kΩ→3.3kΩ) ・ON 電圧(DC10.2V→DC14.4V) ・OFF 電圧(DC3V→DC5V) ④内部消費電流(DC5V: 10mA→80mA)
C200H-IM212 AC/DC24V, 端子台、入力 16 点	CJ1W-ID211 DC24V,7mA, 端子台、入力 16 点	端子台式 16 点 AC/DC 入力ユニットです。これを 16 点 DC 入力ユニットに変更します。 ※CJ シリーズでは、AC/DC 入力タイプはありません。AC 入力でご使用の場合は、DC 入力に変更してください	①端子台 ②回路数(16 点/コモン、1 回路→8 点/コモン、2 回路) ③入力部仕様 ・入力電圧範囲(AC/DC24V→DC24V) ・入力インピーダンス(3kΩ→3.3kΩ) ④内部消費電流(DC5V: 10mA→80mA)

■出力ユニット

- (1) 端子台が異なりますので、配線の変更が必要になります。
- (2) コネクタが違う場合は、配線の変更が必要になります。
- (3) 回路数が違う(増えている)場合は、各コモンへの配線を行ってください。
- (4) 出力部仕様が違う場合は動作に影響しないことを確認ください。
- (5) 使用リレーが異なる場合、使用方法によりリレー寿命が変わることがあります。(詳細は「SBCA-349.CJ シリーズ CJ2 CPU ユニットユーザーズマニュアル ハードウェア編 付-1-3. リレー接点出力ユニットを使用時の留意点」を参照ください)
- (6) 内部消費電流値を確認し、電源の供給電流範囲に収まるかご確認ください。
- (7) I/O 電源(外部供給電源)の電圧、消費電流が違う場合は、電源の供給範囲に収まるかご確認ください。
- (8) 機能的には対応していますが、詳細仕様などが異なりますので関連マニュアルを参照ください。

<リレー接点出力ユニット>

C200H シリーズ形式	CJ シリーズ相当形式	概要	相違点
C200H-OC223 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 5 点(独立)	CJ1W-OC201 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 8 点(独立)	端子台式 5 点(独立)リレー接点出力ユニットです。これを 8 点(独立)リレー接点出力ユニットに変更します。	①端子台 ②出力点数(5 点独立→8 点独立) ③出力部仕様 ・ON/OFF 応答時間(10ms→15ms) ・使用リレー ④内部消費電流(DC5V: 10mA→90mA、DC26V: 46mA→DC24V: 48mA)
C200H-OC224 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 8 点(独立)	CJ1W-OC201 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 8 点(独立)	端子台式 8 点(独立)リレー接点出力ユニットです。	①端子台 ②出力部仕様 ・ON/OFF 応答時間(10ms→15ms) ・使用リレー ③内部消費電流(DC5V: 10mA→90mA、DC26V: 75mA→DC24V: 48mA)
C200H-OC224V, OC224N AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 8 点(独立)	CJ1W-OC201 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 8 点(独立)	端子台式 8 点(独立)リレー接点出力ユニットです。	①端子台 ②出力部仕様 ・使用リレー ③内部消費電流(DC5V: 10mA→90mA、DC26V: 90mA→DC24V: 48mA)
C200H-OC221 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 8 点	CJ1W-OC211 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 16 点	端子台式 8 点リレー接点出力ユニットです。これを 16 点リレー接点出力ユニットに変更します。	①端子台 ②出力点数(8 点→16 点) ③出力部仕様 ・ON/OFF 応答時間(10ms→15ms) ・使用リレー ④内部消費電流(DC5V: 10mA→110mA、DC26V: 75mA→DC24V: 96mA)
C200H-OC222 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 12 点	CJ1W-OC211 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 16 点	端子台式 12 点リレー接点出力ユニットです。これを 16 点リレー接点出力ユニットに変更します。	①端子台 ②出力点数(12 点→16 点) ③回路数(12 点/コモン、1 回路→8 点/コモン、2 回路) ④出力部仕様 ・ON/OFF 応答時間(10ms→15ms) ・使用リレー ⑤内部消費電流(DC5V: 10mA→110mA、DC26V: 75mA→DC24V: 96mA)
C200H-OC222V, OC222N AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 12 点	CJ1W-OC211 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 16 点	端子台式 12 点リレー接点出力ユニットです。これを 16 点リレー接点出力ユニットに変更します。	①端子台 ②出力点数(12 点→16 点) ③回路数(12 点/コモン、1 回路→8 点/コモン、2 回路) ④出力部仕様 ・使用リレー ⑤内部消費電流(DC5V: 10mA→110mA、DC26V: 90mA→DC24V: 96mA)

<リレー接点出力ユニット>

C200H シリーズ形式	CJ シリーズ*相当形式	概要	相違点
C200H-OC225 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 16 点	CJ1W-OC211 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 16 点	端子台式 16 点リレー接点出力ユニットです。	①端子台 ②回路数(16 点/コモン、1 回路→8 点/コモン、2 回路) ③出力部仕様 ・ON/OFF 応答時間(10ms→15ms) ・使用リレー ④内部消費電流(DC5V: 10mA→110mA、DC26V: 75mA→DC24V: 96mA)
C200H-OC226、OC226N AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 16 点	CJ1W-OC211 AC250V/DC24V, 2A, 端子台、出力 16 点	端子台式 16 点リレー接点出力ユニットです。	①端子台 ②回路数(16 点/コモン、1 回路→8 点/コモン、2 回路) ③出力部仕様 ・使用リレー ④内部消費電流(DC5V: 10mA→110mA、DC26V: 90mA→DC24V: 96mA)

<トランジスタ出力ユニット>

C200H シリーズ形式	CJ シリーズ*相当形式	概要	相違点
C200H-OD411 DC12~48V, 1A, シンク、端子台、出力 8 点	CJ1W-OD211 DC12~24V, 0.5A, シンク、端子台、出力 16 点	端子台式 8 点トランジスタ出力ユニットです。これを 16 点トランジスタ出力ユニットに変更します。	①端子台 ②出力点数(8 点→16 点) ③出力部仕様 ・使用電圧範囲(DC12~48V→DC12~24V) ・出力容量(1A/点、3A/ユニット→0.5A/点、5A/ユニット) ・残留電圧(1.4V→1.5V) ・ON 応答時間(0.2ms→0.1ms) ・OFF 応答時間(0.3ms→0.8ms) ④内部消費電流(DC5V: 140mA→100mA)
C200H-OD213 DC24V, 2.1A, シンク、端子台、出力 8 点	CJ1W-OD211 DC12~24V, 0.5A, シンク、端子台、出力 16 点	端子台式 8 点トランジスタ出力ユニットです。これを 16 点トランジスタ出力ユニットに変更します。	①端子台 ②出力点数(8 点→16 点) ③出力部仕様 ・出力容量(2.1A/点、5.2A/ユニット→0.5A/点、5A/ユニット) ・残留電圧(1.4V→1.5V) ・ON 応答時間(0.2ms→0.1ms) ・OFF 応答時間(0.3ms→0.8ms) ④内部消費電流(DC5V: 140mA→100mA)
C200H-OD214 DC24V, 0.8A, ソース、端子台、短絡保護付、出力 8 点	CJ1W-OD212 DC24V, 0.5A, ソース、端子台、短絡保護付、出力 16 点	端子台式 8 点トランジスタ出力ユニットです。これを 16 点トランジスタ出力ユニットに変更します。	①端子台 ②出力点数(8 点→16 点) ③出力部仕様 ・出力容量(0.8A/点、2.4A/ユニット→0.5A/点、5A/ユニット) ・ON 応答時間(1ms→0.5ms) ④内部消費電流(DC5V: 140mA→170mA)
C200H-OD216 DC5~24V, 0.3A, ソース、端子台、出力 8 点	CJ1W-OD212 DC24V, 0.5A, ソース、端子台、短絡保護付、出力 16 点	端子台式 8 点トランジスタ出力ユニットです。これを 16 点トランジスタ出力ユニットに変更します。	①端子台 ②出力点数(8 点→16 点) ③出力部仕様 ・出力電圧範囲(DC5~24V→DC24V) ・ON 応答時間(1.5ms→0.5ms) ・OFF 応答時間(2ms→1ms) ④内部消費電流(DC5V: 10mA→100mA、DC26V: 75mA→0mA) ⑤外部供給電源(不要→DC24V/40mA)
C200H-OD211 DC24V, 0.3A, シンク、端子台、出力 12 点	CJ1W-OD211 DC12~24V, 0.5A, シンク、端子台、出力 16 点	端子台式 12 点トランジスタ出力ユニットです。これを 16 点トランジスタ出力ユニットに変更します。	①端子台 ②出力点数(12 点→16 点) ③出力部仕様 ・残留電圧(1.4V→1.5V) ・ON 応答時間(0.2ms→0.1ms) ・OFF 応答時間(0.3ms→0.8ms) ④内部消費電流(DC5V: 160mA→100mA)

<トランジスタ出力ユニット>

C200H シリーズ形式	CJ シリーズ*相当形式	概要	相違点
C200H-OD217 DC5~24V, 0.3A, ソース、端子台、出力 12 点	CJ1W-OD212 DC24V, 0.5A, ソース、端子台、短絡保護付、出力 16 点	端子台式 12 点トランジスタ出力ユニットです。これを 16 点トランジスタ出力ユニットに変更します。	①端子台 ②出力点数(12 点→16 点) ③出力部仕様 ・出力電圧範囲(DC5~24V→DC24V) ・ON 応答時間(1.5ms→0.5ms) ・OFF 応答時間(0.5ms→1.0ms) ④内部消費電流(DC5V: 10mA→100mA、DC26V: 75mA→0mA) ⑤外部供給電源(不要→DC24V: 40mA)
C200H-OD212 DC24V, 0.3A, シンク、端子台、出力 16 点	CJ1W-OD211 DC12~24V, 0.5A, シンク、端子台、出力 16 点	端子台式 16 点トランジスタ出力ユニットです。	①端子台 ②出力部仕様 ・残留電圧(1.4V→1.5V) ・ON 応答時間(0.2ms→0.1ms) ・OFF 応答時間(0.3ms→0.8ms) ③内部消費電流(DC5V: 180mA→100mA)
C200H-OD21A DC24V, 1.0A, ソース、端子台、短絡保護付、出力 16 点	CJ1W-OD212 DC24V, 0.5A, ソース、端子台、短絡保護付、出力 16 点	端子台式 16 点トランジスタ出力ユニットです。	①端子台 ②出力部仕様 ・出力容量(1A/点、4A/ユニット→0.5A/点、5A/ユニット) ・残留電圧(0.8V→1.5V) ・ON 応答時間(0.1ms→0.5ms) ・OFF 応答時間(0.3ms→1ms) ④内部消費電流(DC5V: 160mA→100mA) ⑤アラーム出力(有→無)
C200H-OD218 DC4.5~26.3V, 0.1A, シンク、コネクタ、出力 32 点(グループ2)	CJ1W-OD231 DC12~24V, 0.5A, シンク、コネクタ、出力 32 点	コネクタ式 32 点トランジスタ出力ユニットです。	①回路数(32 点/コモン、1 回路→16 点/コモン、2 回路) ②出力部仕様 ・出力電圧範囲(DC5~24V→DC12~24V) ・残留電圧(0.8V→1.5V) ・OFF 応答時間(0.4ms→0.8ms) ③内部消費電流(DC5V: 180mA→140mA)
C200H-OD215 DC4.5~26.3V, 0.1A, シンク、コネクタ、出力 32 点(高機能 I/O)	CJ1W-OD231 DC12~24V, 0.5A, シンク、コネクタ、出力 32 点	コネクタ式 32 点トランジスタ出力ユニットです。 ※CJ シリーズでは、ダイナミックの出力方式はありません。スタティック用に配線を変更してください	①コネクタが異なります。 変換ケーブル XW2Z-S011 を使用することで、コネクタとケーブルを流用できます。 ②出力方式(ダイナミック、スタティック選択→スタティックのみ) 以下はスタティックの仕様 ③回路数(8 点/コモン、4 回路→16 点/コモン、2 回路) ④出力部仕様 ・出力電圧範囲(DC5~24V→DC12~24V) ・残留電圧(0.7V→1.5V) ・ON 応答時間(0.2ms→0.1ms) ・OFF 応答時間(0.6ms→0.8ms) ⑤内部消費電流(DC5V: 220mA→140mA)
C200H-OD21B DC24V, 0.5A, ソース、コネクタ、短絡保護付、出力 32 点(グループ2)	CJ1W-OD232 DC24V, 0.5A, ソース、コネクタ、短絡保護付、出力 32 点	コネクタ式 32 点トランジスタ出力ユニットです。	①回路数(32 点/コモン、1 回路→16 点/コモン、2 回路) ②出力部仕様 ・出力容量(0.5A/点、5A/ユニット→0.5A/点、2.5A/コモン、5A/ユニット) ・残留電圧(0.8V→1.5V) ・ON 応答時間(0.1ms→0.5ms) ・OFF 応答時間(0.3ms→1ms) ③内部消費電流(DC5V: 180mA→150mA)
C200H-OD219 DC4.5~26.3V, シンク、0.1A, コネクタ、出力 64 点(グループ2)	CJ1W-OD261 DC12~24V, 0.3A, シンク、コネクタ、出力 64 点	コネクタ式 64 点トランジスタ出力ユニットです。	①回路数(32 点/コモン、2 回路→16 点/コモン、4 回路) ②出力部仕様 ・出力電圧範囲(DC5~24V→DC12~24V) ・残留電圧(0.8V→1.5V) ・ON 応答時間(0.1ms→0.5ms) ・OFF 応答時間(0.4ms→1ms) ③内部消費電流(DC5V: 270mA→170mA)

<TTL 出力ユニット>

C200H シリーズ形式	CJ シリーズ*相当形式	概要	相違点
C200H-OD501 DC5V, 35mA, コネクタ、出力 32 点 (高性能 I/O)	置き換え機種なし	コネクタ式 32 点 TTL 出力ユニットです。CJ シリーズでは同タイプはありません。そのまま使用いただくか、トランジスタ出力タイプ(形 CJ1W-OD231)または、TTL 入出力(形 CJ1W-MD563)への変更を検討ください。	

<トライアック出力ユニット>

C200H シリーズ形式	CJ シリーズ*相当形式	概要	相違点
C200H-OA223 AC250V, 1.2A, 端子台、出力 8 点	CJ1W-OA201 AC250V, 0.6A, 端子台、出力 8 点	端子台式 8 点トライアック出力ユニットです。	①端子台 ②出力部仕様 ・出力容量(1.2A/点、4A/ユニット→0.6A/点、2.4A/ユニット) ・最大突入電流(15A/100ms、30A/10ms→15A/10ms) ・残留電圧(50~1200mA 時:AC1.5V、10~50mA 時:AC5V→AC1.6V) ③内部消費電流(DC5V:180mA→220mA)
C200H-OA221 AC250V, 1.2A, 端子台、出力 8 点	CJ1W-OA201 AC250V, 0.6A, 端子台、出力 8 点	端子台式 8 点トライアック出力ユニットです。	①端子台 ②出力部仕様 ・出力容量(1A/点、4A/ユニット→0.6A/点、2.4A/ユニット) ・最大突入電流(規定なし→15A/10ms) ・残留電圧(AC1.2V→AC1.6V) ・OFF 応答時間(負荷周波数の 1/2→負荷周波数の 1/2+1ms) ③内部消費電流(DC5V:140mA→220mA)
C200H-OA224 AC250V, 0.5A, 端子台、出力 12 点	CJ1W-OA201 AC250V, 0.6A, 端子台、出力 8 点	端子台式 12 点トライアック出力ユニットです。これを 8 点トライアック出力 2 台に変更します	①端子台 ②出力点数(12 点→8 点×2) ③回路数(12 点/コモン、1 回路→8 点/コモン、1 回路×2) ④出力部仕様 ・出力容量(AC250V 0.5A/点、2A/ユニット→0.6A/点、2.4A/ユニット×2) ・最大突入電流(10A/100ms、20A/10ms→15A/10ms) ・残留電圧(50~500mA 時:AC1.5V、10~50mA 時:AC5V→AC1.6V) ⑤内部消費電流(DC5V:270mA→220mA×2)
C200H-OA222V AC250V, 0.3A, 端子台、出力 12 点(CE 適合品)	CJ1W-OA201 AC250V, 0.6A, 端子台、出力 8 点	端子台式 12 点トライアック出力ユニットです。これを 8 点トライアック出力 2 台に変更します	①端子台 ②出力点数(12 点→8 点×2) ③回路数(12 点/コモン、1 回路→8 点/コモン、1 回路×2) ④出力部仕様 ・最大突入電流(規定なし→15A/10ms) ・残留電圧(AC1.2V→AC1.6V) ・ON 応答時間(負荷周波数の 1/2→1ms) ・OFF 応答時間(負荷周波数の 1/2→負荷周波数の 1/2+1ms) ⑤内部消費電流(DC5V:200mA→220mA×2)

■入出力ユニット

(1) CJ シリーズの入出力ユニットは、CJ1W-MD23□、MD26□、MD563 があります。

(2) 機能的には対応していますが、詳細仕様などが異なりますので関連マニュアルを参照ください。

<DC 入力/トランジスタ出力ユニット>

C200H シリーズ形式	CJ シリーズ*相当形式	概要	相違点
C200H-MD115 DC12V/16 点入力(4.1mA)、DC5 ~24V/16 点出力(0.1A、シンク)、 コネクタ (高機能 I/O)	CJ1W-MD231 DC24V/16 点入力(7mA)、DC12~ 24V/16 点出力(0.5A、シンク)、コネクタ	コネクタ式 16 点/16 点入出力ユニットです。 ※CJ シリーズでは、ダイナミックの出力方式はありません。スタティック用に配線を変更してください	①コネクタ ②出力方式(ダイナミック、スタティック選択→スタティックのみ) ③内部消費電流(DC5V: 180mA→130mA) 以下はスタティックの仕様 【出力部】 ④回路数(8 点/コモン、2 回路→16 点/コモン、1 回路) ⑤出力部仕様 ・出力電圧範囲(DC5~24V→DC12~24V) ・残留電圧(0.7V→1.5V) ・ON 応答時間(0.2ms→0.1ms) ・OFF 応答時間(0.6ms→0.8ms) 【入力部】 ⑥回路数(8 点/コモン、2 回路→16 点/コモン、1 回路) ⑦入力部仕様 ・入力電圧(DC12V→DC24V) ・入力インピーダンス(2.7k Ω →3.3k Ω) ・ON 電圧(DC8V→DC14.4V) ・OFF 電圧(DC3V→DC5V)
C200H-MD215 DC24V/16 点入力(4.1mA)、DC5 ~24V/16 点出力(0.1A、シンク)、 コネクタ (高機能 I/O)	CJ1W-MD231 DC24V/16 点入力(7mA)、DC12~ 24V/16 点出力(0.5A、シンク)、コネクタ	コネクタ式 16 点/16 点入出力ユニットです。 ※CJ シリーズでは、ダイナミックの出力方式はありません。スタティック用に配線を変更してください	①コネクタ ②出力方式(ダイナミック、スタティック選択→スタティックのみ) ③内部消費電流(DC5V: 180mA→130mA) 以下はスタティックの仕様 【出力部】 ④回路数(8 点/コモン、2 回路→16 点/コモン、1 回路) ⑤出力部仕様 ・出力電圧範囲(DC5~24V→DC12~24V) ・残留電圧(0.7V→1.5V) ・ON 応答時間(0.2ms→0.1ms) ・OFF 応答時間(0.6ms→0.8ms) 【入力部】 ⑥回路数(8 点/コモン、2 回路→16 点/コモン、1 回路) ⑦入力部仕様 ・入力インピーダンス(5.6k Ω →3.3k Ω)

< TTL 入出力ユニット >

G200H シリーズ形式	CJ シリーズ*相当形式	概要	相違点
C200H-MD501 DC5V/16 点 入 力 (3.5mA) , DC5V/16 点出力(35mA、シンク)、 コネクタ (高機能 I/O)	CJ1W-MD231 DC24V/16 点入力(7mA), DC12~ 24V/16 点出力 (0.5A、シンク)、コネクタ	コネクタ式 16 点/16 点入出力ユニットです。 ※CJ シリーズでは、ダイナミックの出力方式はありません。スタティク用に配線を変更してください ※TTLタイプが必要な場合は、CJ1W-MD563(32 点/32 点入出力)を検討ください。	①コネクタ ②出力方式(ダイナミック、スタティク選択→スタティクのみ) ③内部消費電流(DC5V: 180mA→130mA) 以下はスタティクの仕様 【出力部】 ④回路数(8 点/コモン、2 回路→16 点/コモン、1 回路) ⑤出力部仕様 ・出力電圧範囲(DC5V→DC12~24V) ・残留電圧(0.4V→1.5V) ・ON 応答時間(0.2ms→0.1ms) ・OFF 応答時間(0.3ms→0.8ms) 【入力部】 ⑥回路数(8 点/コモン、2 回路→16 点/コモン、1 回路) ⑦入力部仕様 ・入力電圧(DC5V→DC24V) ・入力インピーダンス(1.1k Ω →3.3k Ω) ・ON 電圧(DC3V→DC14.4V) ・OFF 電圧(DC1V→DC5V)

本誌には主に機種のご選定に必要な内容を掲載し、ご使用上の注意事項等は掲載していません。
ご使用上の注意事項、ご使用の際に必要な内容につきましては、必ずユーザーズマニュアルをお読みください。

- 本誌に記載の標準価格はあくまで参考であり、確定されたユーザ購入価格を表示したものではありません。本誌に記載の標準価格には消費税が含まれておりません。
- 本誌に記載されているアプリケーション事例は参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をご確認の上、ご使用ください。
- 本誌に記載のない条件や環境での使用、および原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途に使用される際には、当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合を除き、当社は当社商品に対して一切保証をいたしません。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物(又は技術)に該当するものを輸出(又は非居住者に提供)する場合は同法に基づく輸出許可、承認(又は役務取引許可)が必要です。

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

●製品に関するお問い合わせ先

お客様相談室

フリーダイヤル **0120-919-066**

携帯電話・PHS・IP電話などではご利用いただけませんので、下記の電話番号へおかけください。

電話 **055-982-5015** (通話料がかかります)

■営業時間：8:00～21:00 ■営業日：365日

●FAXやWebページでもお問い合わせいただけます。

FAX **055-982-5051** / **www.fa.omron.co.jp**

●その他のお問い合わせ

納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。
オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。

オムロン制御機器の最新情報をご覧ください。

www.fa.omron.co.jp

緊急時のご購入にもご利用ください。

オムロン商品のご用命は